ALBIT®

G50−112

取扱説明書

この度は、アルビット製品をお買い上げいただきまして誠に有り難うございました。
御使用になる前に、この取り扱い説明書をよくお読みになって特性や性能を最大限に発揮させ正しくご使用下さい。

ALBIT CORPORATION

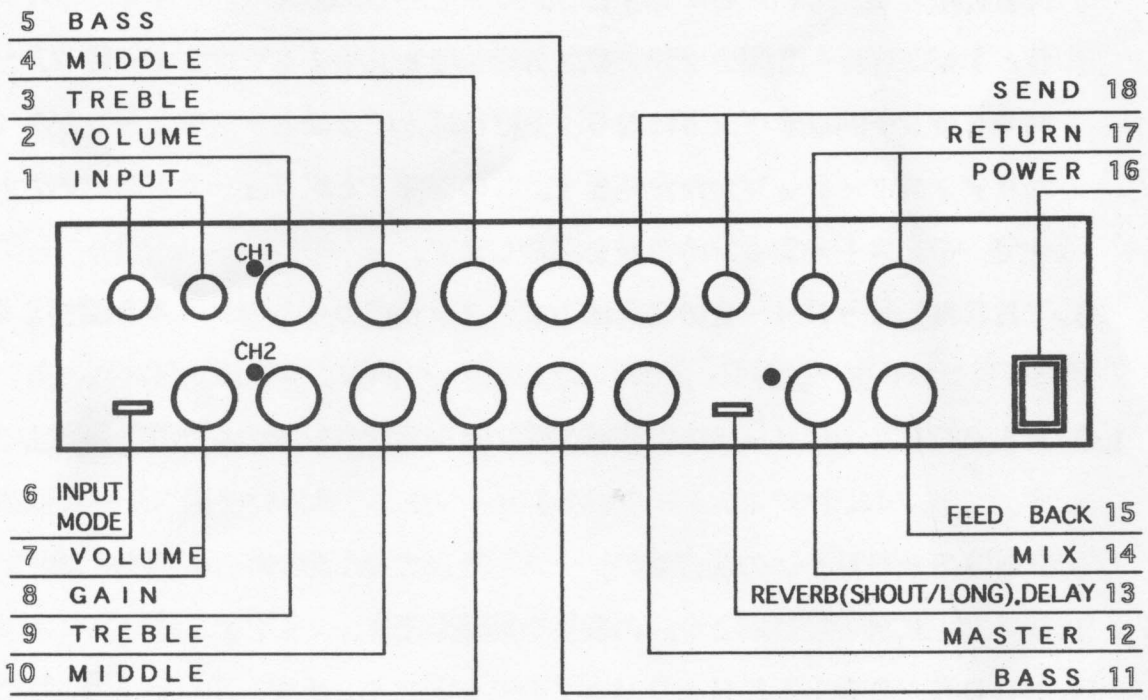
Ｇ５０－１１２特長

・パワーアンプ部の出力段にＭＯＳＦＥＴを採用した、ハイブリット構造により経年変化に於ける、ＭＯＳＦＥＴの劣化がほとんどありません。
・パワーアンプ部に、無帰還回路方式を採用しましたのでダンピングファクターが極めて低くメリハリのあるサウンド飛び出します。
・シンプルな構成の、小型ながら大型アンプに匹敵する２チャンネル仕様のため応用範囲の広さと多彩な音作りが、可能です。
・簡単操作のデジタルリバーブを搭載していますので、従来のスプリング式の操作性で、リバーブをコントロールできます。
・プリアンプ部からパワーアンプの初段まで、ローノイズタイプの１２ＡＸ７Ａ真空管で構成したハイレスポンスサーキットのため、ピッキング時の手応えは他に類をみません。

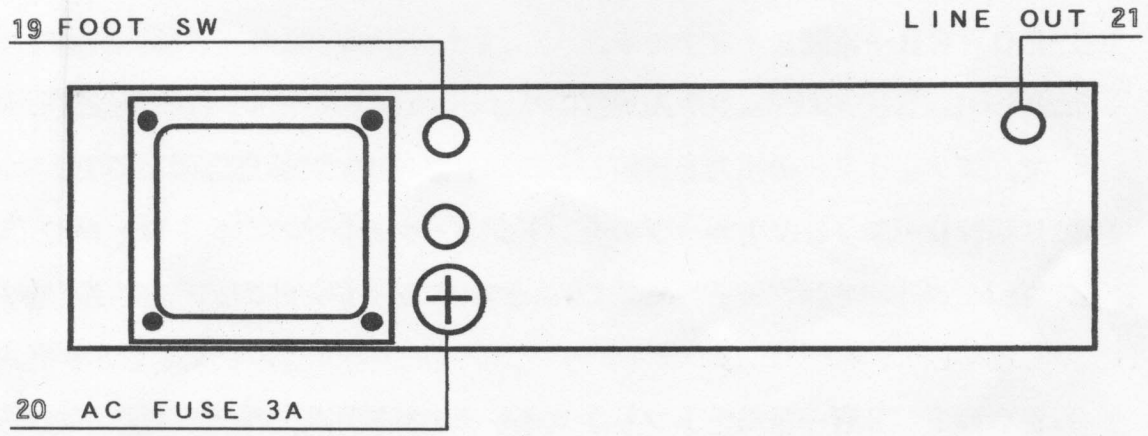
各部の機能

1．ＩＮＰＵＴ…楽器を接続する入力端子で、音質劣化の少ないハイインピーダンス入力で、両方とも入力感度は同じです。
2．ＶＯＬＵＭＥ…クリーンチャンネル（ＣＨ－１）の音量調整です。
3．ＴＲＥＢＬＥ…ＣＨ－１の高音域のブースト及びカットのレベルを調整します。
4．ＭＩＤＤＬＥ…ＣＨ－１の中音域のブースト及びカットのレベルを調整します。
5．ＢＡＳＳ…ＣＨ－１の低音域のブースト及びカットのレベルを調整します。
6．ＩＮＰＵＴ　ＭＯＤＥ…チャンネルのセレクトスイッチでパラレル部が両チャンネルのミックスになります。（パラレルで使用する場合チャンネル２側の音量が、最大出力に達した状態でのチャンネル１のミックスは、アンプ本体が飽和しているために、音質の変化があまり見られなくなることがありますので、音質の変化が見られる程度の音量で使用して下さい。

TOP PANEL



BOTTOM PANEL



7．VOLUME…オーバードライブチャンネル（CH－2）のヘッドアンプの音量調整です。

8．GAIN…CH－2側のプリアンプの増幅度を調整するツマミで、絞った状態でクランチ的なサウンドになり、上げれば上げるほどサスティーンが長くなりディストーションがかかります。このツマミとボリュームとの組み合わせで、ディストーションの音質を調整します。

9．TREBLE…CH－2の高音域のブースト及びカットのレベルを調整します。

10．MIDDLE…CH－2の中音域のブースト及びカットのレベルを調整します。

11．BASS…CH－2の低音域のブースト及びカットのレベルを調整します。

12．MASTER…CH－2全体の音量を調整します。

13．MODE　SWITCH…リバーブのモードスイッチで、ショートリバーブ・ロングリバーブ・ディレイの切換えスイッチです。

14．MIX…リバーブ音の生音に対しての含み具合いを調整します。

15．FEED　BACK…リバーブのモードスイッチをディレイに設定したときにだけ効くツマミで、必要以上あげますとフィードバック量が増えて発振してしまいます。

16．POWER…電源スイッチです。

17．RETURN…エフェクトループのリターンジャックとレベルコントロールで、エフェクターの出力を接続し、コントロールで音量を調整して下さい。

18．SEND…エフェクトループのセンドジャックとレベルコントロールで、エフェクターのインプットへ接続し、レベルコントロールで送りレベルを調整します。

19．FOOT　SW…リモートフットスイッチの接続用端子です。フットスイッチは、チャンネルを選択する時と、リバーブのON／OFFを切り替える時に使用します。チャンネルを選択する場合、トップパネル部のインプットモ

－ドスイッチを例えばＣＨ－１に設定するとＣＨ－１が優先になります。

２０.ＡＣ　ＦＵＳＥ…電源部のヒューズで、定格は３Ａです。

２１.ＬＩＮＥ　ＯＵＴ…ラインアウトの出力端子で、ＰＡ送り等に使用して下さい。

ご注意

◇ 真夏の直射日光の当たる場所や、湿気の多い場所、又煙害や塵等は、音質劣化や故障の原因にもなりますので十分注意して下さい。

◇ 電源コードに傷をつけたり、重いものをのせたりしないで下さい。

◇ 電源ヒューズを交換する場合は、電源コードをコンセントから外し、必ず指定のものに交換して下さい。指定以外の大きなヒューズは、絶対に使用しないで下さい。

◇ 長期間御使用にならない時は、電源コードをコンセントから外しておいて下さい。

保証とサービス

この商品には保証書がついています。

保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容を御確認のうえ大切に保管してください。

※ ご注意

破損及び真空管等の消耗部品に於ける劣化については、保証の対象となりませんのでご了承下さい。

※ 保証期間後の修理は

販売店に御相談下さい。修理によつて機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理をさせて頂きます。

Ｇ５０－１１２仕様

実行出力	５０Ｗ／８オーム　最大出力　１００Ｗ／８オーム
ＩＮＰＵＴ	標準単等ＪＡＣＫ×２　（同入力感度）
ＣＨ－１コントロール	ＶＯＬＵＭＥ
	ＴＲＥＢＬＥ
	ＭＩＤＤＬＥ
	ＢＡＳＳ
ＣＨ－２コントロール	ＶＯＬＵＭＥ
	ＧＡＩＮ
	ＴＲＥＢＬＥ
	ＭＩＤＤＬＥ
	ＢＡＳＳ
	ＭＡＳＴＥＲ　ＶＯＬ，
ＤＩＤＩＴＡＬ　ＲＥＶ，	ＭＯＤＥ　ＳＷ，　ＭＩＸ，　ＦＥＥＤ　ＢＡＣＫ
ＥＦＦＥＣＴＳ　ＬＯＯＰ	ＳＥＮＤ　ＪＡＣＫ×１　レベルコントロール×１
	ＲＥＴＵＲＮ　〃　〃
ＬＩＮＥ　ＯＵＴ	－２０ｄＢ標準単等ＪＡＣＫ×１
ＦＯＯＴ　ＳＷ，ＪＡＣＫ	×１
ＳＰＥＡＫＥＲ　３０ｃｍ	×１
消費電力　７７Ｗ	重量　２１ｋｇ
寸法	４２０（Ｗ）×３９０（Ｄ）×４３５（Ｈ）

※規格及び外観は改良の為、予告なく変更する事があります。

ALBIT CORPORATION
〒340 埼玉県草加市西町1382－3 PHONE (0489) 28－1637